

●技術情報

Q&A

[6] 作物別施用法（飼料作物）

**Q6-8-1** 牧草やデントコーンなど飼料作物に使用したいのですが、使い方と効果について教えてください。

**A6-8-1** 牧草(オーチャードグラス、アカクローバーなど)には石灰窒素は基肥にも追肥にも施用できます。

そして、その効果は収量が高まるだけでなく、蛋白質とカルシウムの豊富な栄養価値が高く、しかも硝酸の少ないものが穫れます。

基肥として施用する場合は、50 kg/10a を播種の5～7日前に全面散布して表土と混ぜてください。追肥として施用する場合は、刈取後すぐに20～30kg/10aを全面に散布します。これによりマメ科牧草の収量が増えます。これは緩効的な窒素の効果だけでなく、石灰窒素に含まれるカルシウムの供給効果によるものと考えられます。

表 6-8-1 牧草に対する石灰窒素の効果(基肥) (農水省農試・1958年)

肥料の使い方-播種方法	区 別	刈取4回分計	* 比率(%)
2. 散 施 - 散播区	石灰窒素 硫 安	1,946 1,699	115 100
3. 散 施 - 条播区	石灰窒素 硫 安	2,790 2,671	105 100

\* 硫安収量に対する比率

注) 窒素、りん酸、加里 10a当たり7.5kg

オーチャードグラス、アカクローバーの混播

1956年9月6日播種、1957年5月下旬、7月上旬、8月上旬、10月下旬(4回刈)

表 6-8-2 牧草に対する石灰窒素の効果(追肥)

肥料の使い方-播種方法	区 別	無追肥	追 肥 刈 取 量 合 計	追肥による 増収量	硫安に対 する比率 (%)
	硫 安	982.5	2,816.3	1,833.8	100

窒 素 、 りん 酸 、 加 里 10a 当 たり 3.75 kg 刈 取 直 後 に 施 用 ( 3 回 ) 。

5 月 下 旬 、 7 月 上 旬 、 8 月 上 旬 、 10 月 下 旬 ( 4 回 刈 )

表 6-8-3 生草および粗蛋白質の収量 (a当たりkg)

区 別		1 番刈	2 番刈	3 番刈	4 番刈	計	比率(%)
収 量	石灰窒素	130.3	60.1	64.0	21.3	275.7 (95.9)	111 (137)
	硫 安	120.7	56.9	53.3	22.3	249.4 (69.8)	100 (100)
粗蛋白 収 量	石灰窒素	3.54	1.98	1.65	0.87	8.02	112
	硫 安	3.46	1.53	1.46	0.74	7.18	100

備考) 牧草 畑 : オーチャードグラス、赤 クローバーの混播  
 ( ) 内数字 : 赤 クローバー収 量 および収量比率  
 追肥 : 年間無施用